

ともに生きる地域づくりをめざして

第42回

# 昭和区の福祉

# まつり

令和6年

7月27日(土)

午前10時30分～12時

◇シンポジウム◇

「災害で生きぬくために～」

7月28日(日)

午前10時～午後3時30分

◇本まつり◇

ステージ企画、模擬店、スタンプラリー、  
遊びコーナーなど

入場  
無料

会場：昭和区役所

名古屋市昭和区阿由知通3丁目19番地  
TEL 052-731-1511

(雨天決行) ※発熱・咳等の症状がある場合は来場をお控え下さい

祭

シンポジウム 7月27日(土) 午前10時30分～12時 於：2階(講堂)

## 「災害で生きぬくために～」

「災害は忘れた頃にやってくる」とは戦前の物理学者で随筆家、寺田寅彦の名言ですが、今は「災害は忘れる前にやってくる」です。1月1日16時過ぎにスマホが一斉に発した緊急地震速報の不気味な警報音を聞いて、ついに来たか、と背筋が凍った方も多かったのではないのでしょうか？

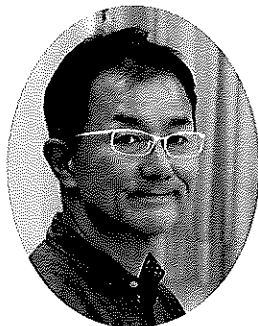
その後の能登半島の惨状は、言葉になりません。私たちは、できるだけ支援を行うと共に、この災害から、そして東日本大震災や阪神・淡路大震災、線状降水帯による豪雨等々、繰り返す自然災害からの教訓をしっかり受け止めなければなりません。そして発災時にあなたが、さらに地域の誰もが生き抜くことができるためには、どうしたらよいか、ご一緒に考えませんか？

災害支援に大きな功績を積まれておられます、地元の講師お二人をお招きしました。

コーディネーター：鈴木弘子(昭和区薬剤師会会長、天池ホーム薬局)

### ◆登壇者

・水谷 真 様  
(社会福祉法人AJU自立の家)



・長年、被災地の障害者支援や調査、  
防災ワークショップなどを全国で実  
施 ・障害当事者の視点を活かした  
福祉のまちづくりや防災の仕組みづ  
くりを提案 ・東海集中豪雨では「災  
害時における障害者支援に関する提  
言」を作成 ・東日本大震災では2  
年間「障がい者支援センターかまい  
し」で支援活動

・小塚 勝 様  
(なごや防災ボラネット昭和)



・「なごや防災ボラネット昭和」設立・  
昭和区社会福祉協議会の地域福祉  
活動計画メンバー ・10か所を超え  
る自然災害の被災地の支援を経験  
した  
・東日本大震災では、宮城・岩手両  
県で支援活動、その後名古屋市で  
の「被災者支援センター」の相談員  
を務めた ・能登半島地震では名古  
屋からの後方支援を継続中

主催：昭和区の福祉まつり実行委員会

共催：名古屋市昭和区役所 / 社会福祉法人 名古屋市昭和区社会福祉協議会  
後援：中日新聞社 / 社会福祉法人 中日新聞社会事業団 / 社会福祉法人 中部善意銀行



# 本まつり

第42回昭和区の福祉まつり ともに生きる地域づくりをめざして

午前10時：開会式 ～ 午後3時30分：閉会式

## ステージ(2階 講堂)

- 健康体操 昭和区薬剤師会
- エイサー きららハウス ゆいゆいエイサー
- ダンス・ベル・バルーンアート 桜花学園インターアクトクラブ
- アコーディオンと  
ハーモニカ演奏 視覚障害者と共に歩む会、昭和カムカムハーモニ-
- 手話の練習 桜花学園インターアクトクラブ
- 楽器演奏・パープルデイ紹介 福智クリニック
- ポスターコンクール表彰式 昭和区留守家庭児童育成連絡協議会
- ふれあいコンサート 木曜アンサンブル



午前10時30分～午後3時00分

## 模擬店・イベント(1階)

- わなげ 昭和区留守家庭児童育成連絡協議会
- みたらし・五平餅 吹上鶴舞学童保育OB会
- お好み焼き 共同作業所ひだまりの里
- 災害備蓄用乾パン 名古屋ライトハウス 光和寮
- 焼き菓子 ありんこ作業所
- クッキー・焼き菓子等 コープあいち(ほっとはむ)



午前10時30分～午後3時00分

## バザー・体験イベント(2階ロビー)

- 古本販売 シェアリング・ライフ
- バザー 昭和区身体障害者福祉会
- 車いす体験 AJU自立の家



午前10時30分～午後3時00分

## イベントなど(6階)

- 601 ゲーム企画 コープあいち 福祉サービス昭和
- ゲーム企画 福智クリニック
- 団体紹介 昭和区身体障害者福祉会
- 新日本婦人の会昭和支部
- 602 赤ちゃんの駅 ぷらっとココロ
- プラ板づくり 桜花学園インターアクトクラブ
- 603 健康医療相談 愛知県保険医協会
- 604 11時～:人形劇 昭和区保育連絡会

